



株式会社全日警
取締役

私の一筆

坪井清



【今月の会員様インタビュー】

『企業や業界を超えた
俯瞰的な視点で、関西に元気を』

株式会社全日警 取締役

坪井清

関西経済の活性化をめざして――

第六回 コミッティ合同例会開催

GCCOを形づくる4つのコミッティ

ご存じのように、ガーデンシティクラブ大阪（GCCO）は、会員の皆様が充実したクラブライフを過ごすために、コミッティという企画や提案を行う組織で構成されています。コミッティには、役割ごとに独立した4つの部会があります。

第一に「メンバーシップ・コミッティ」です。メンバー間の交流促進の場の設定、新規会員の募集などを担当

しています。GCCOにて毎月開催されているメンバーズ・パーティーは、このコミッティが企画していますが、11名のコミッティ委員が毎回順番にホストとなることで、楽しく新鮮味のある内容が維持されています。



第二に「ハウス・コミッティ」です。クラブオペレーションの向上に向けたご助言と、リピーター向上へ向けた改善・提案を担当しています。今年はラウンジにカウンター席を設置したり、法人会員限定で無記名カードを発行するという斬新なアイデアができました。

第三に、クラブ主催の各種イベントを担当する「アクティビティ・コミッティ」です。毎年恒例となっている野球観戦会やゴルフコンペ、酒造見学のほかに、コンサートや旅行企画、同好会など、趣味を通じて会員同士が交流できる機会を提供しています。GCCO最大のイベント「大忘年会」も担当しています。



第四に、若手メンバー主体の「YEA」です。若手メンバー同士の交流と活性化しながら、若手新規メンバーを募るため、外部の優秀な若手経営者を招いての勉強会を企画したり、現在放送中のラジオ番組を担当しています。

人々の出会いを繋ぎ、関西活性化の一拠点に

通常、これら4つのコミッティはそれぞれ別の例会を開いていますが、毎年一回、各例会の活動状況を報告し、検討しあう場があります。それがコミッティ合同例会です。

この合同例会を開催することで、4つの専門部会にて企画、実行されてきたことが、ひとつにまとまります。また、全体の方向性が確認できるため、方針にブレがなくなり、さらなる飛躍のエネルギーが作られる場となっているのです。

GCCOは経営者・企業家の方々が集まる会員制クラブですが、私たち事務局が提供しているのは皆様が集まる「空間」にすぎません。日頃、経営者として活躍されている委員の皆様自らが、さまざまなイベントや例会を企画・運営することで、単なる「空間」が「生きた組織」に変貌しているのです。

現在ご活躍いただいているコミッティ委員全員の願いは、表面上のビジネスのつきあいではなく、ここだからこそ出会える異業種の方々と「心の交流」です。そして、このような有意義な交流が大きく広がっていけば、関西経済全体をより活気づけることができるのではないのでしょうか。

そのためには、会員一人ひとりの力が不可欠です。コミッティが企画した例会、各種イベントや勉強会には、ぜひ積極的にご参加ください。そこに新たな「何か」が生まれるはずです。

「企業や業界を超えた 俯瞰的な視点で、関西に元気を」

坪井 清 Kiyoshi Tsuboi



全体を見渡す視点を得た銀行員時代

いまは全日警というセキュリティサービス会社の取締役ですが、新卒から59歳になるまで三和銀行（現・三菱東京UFJ銀行）に勤めていました。もとは生粋のバンカーです。入社時には同期が100人ほどおり、その全員が横一線でスタートラインに並び、生き残り競争を開始するのが銀行という組織です。その後のどの会社よりも、この競争が一番熾烈でした。そんな競争社会を生き抜くなかで「組織とは、人事とは何か」「経営とはどうあるべきか」ということをしっかりと身につけてきたからこそ、出向先の企業の経営を良い方向に導いてこられたのではないかと、自負しています。

銀行マンでも、私ほど恵まれた経験した人は珍しいと思います。なかでも、事業調査部での経験は貴重なものでした。融資候補先の企業を単体で調査するだけではなく、業界での立ち位置や将来性など、より大局的な観点から、融資部が最終的な与信判断を下すためのサポートをするのが事業調査部です。いわば銀行の心臓部でした。

大学では経済学部を卒業しましたが、融資先はメーカーや研究開発系の企業が多かったため、大

PROFILE

昭和 34 年	京都大学 経済学部 卒業
昭和 34 年	株式会社三和銀行 入行
昭和 61 年	同行 取締役 船場支店長
昭和 63 年	同行 常務取締役 融資部長
平成 3 年	同行 専務取締役 営業本部長
平成 6 年	同行 副頭取 事務本部長
平成 7 年	日立造船株式会社 取締役副社長 社長補佐（営業、管理部門管掌）
平成 11 年	株式会社エイチイーシー 取締役会長 （日立造船エンジニアリング）
平成 13 年	株式会社全日警 顧問 就任
平成 16 年	学校法人桃山学院 理事長 就任
平成 18 年	株式会社全日警 取締役 就任（現在）

阪大学に聴講生として理科系の知識や技術を得る勉強にいきましました。二年間週2〜3回、最初は呪文のようにしか見えないたくさんの数式、化学式と格闘するなかで、基本的な知識が身に付いたように思います。融資実行の際、理系の専門知識があると、企業側に緊張感を与えられると同時に「我が社の技術をよく理解してくれている」と大きな信頼を得られました。これは思いのほか大きなメリットでした。

ひとつの企業を理解するためには、貸借対照表や損益計算書などの数字データだけでなく、人事を含めてどのような組織運営がなされているか、将来性のある独自技術開発のため適切な投資がなされているか、などが重要であることを改めて学びました。

その後、営業部門にも配属されました。当時は今のよう



中部山岳国立公園 上高地

託や保険などたくさんの商品やサービスを売るのではなく、ただひたすら預金を集めて融資を実行するという単純なものでしたが、それだけに魅力がありました。一人の銀行マンとして、融資先の企業の経営陣と、人間的に深くお付き合いできたからです。

ですから、その企業が信用不安に陥ったとなるとたいへんでした。取引先からのさまざまな批判や圧力には、銀行自らが矢面に立ち、経営再建案を練ったりしました。そして、ときには、親しくしていた社長に対して融資を止めるといふ苦渋の決断を下さねばならぬことも多々ありました。銀行マンとして、会社経営に関わる、喜びと悲しみ、その両方を学んだ気がします。

「出向」をプラス発想でとらえる

出向は銀行マンの定めであり、運命です。59歳で日立造船に行くことになりました。いうまでもなく、日本は世界に冠たる貿易立国です。なかでも、たくさんの石油を輸入しなければ、日本経済そのものが揺らいでしまいます。あらゆる産業の根本に石油が必要だからです。日立造船時代には、その石油タンカーの進水式に何度も立ち会いました。一般に超大型石油タンカー（ULCC）は総重量30万トン以上、全長は600mを超えます。巨大なドックのなかに、海水が注ぎ込まれ、進水する大型タンカーの雄姿は今でも目に焼きついてます。日本経済を支える最前線にいたいことを実感しました。出向をマイナスにとらえる人もいますが、私の場合は「第二の人生を自らの力で切り開こう」とプラスにとらえたことでこのような素晴らしい体験ができたのだと思います。

日立造船に6年在籍し「そろそろ現役を引退しようか」という矢先、銀行から「非常勤でいいから全日警に行け」と言われました。ご存じのように警備業界はセコムと総合警備保障の二強が大きな

マーケットシェアを有しており、我々は3番手グループです。

何も知らない人からすれば、警備業界は比較的安定した業界だと思われかもしれませんが、ご存じのように経済が格段に進化した現代では、いずれどのマーケットでもトップグループしか充分な利益を上げることができなくなります。また、不況になれば、企業は経費削減のため、広告宣伝費・交際費や警備のようなサービス分野で切り込んでくるでしょう。このような予断を許さない状況のなかで、私も自ら知り合いの企業に対してトップ営業を積極的に行ったり、企業だけでなく個人向けのサービスの販促に力をいれるなど経営改善の努力を続けていくことにしました。

サービス業を2社、かけもち経営

全日警の取締役就任とほぼ時を同じくして、学校法人桃山学院の理事長を引き受けることになりました。

ちょうどその頃、教育業界は、大学全入時代の到来と、教育再生会議（平成18年に内閣に作られた、教育改革を推進する組織）の設置という、いまでも続く業界の波乱時代の幕開けでした。

大学の評
価は、核と
なる「教育
と研究」、入
り口となる
「入試」、出
口となる
「就職」が大
きな要とな
ります。



11.4.2 大学入学式

これを支える教学サイドと経営を担う理事会サイドが「現状認識と課題」を共有し、協調して対処する事に努力して参りました。現在もなお進行中であると聞いております。近年では40%の大学が

定員割れを起こしています。やがて大学の再編時代がやってくると予想しています。

また、学校経営には、企業なら当たり前の中期計画が存在しませんでした。そこで「中長期ビジョン」を作成し、これに基づいた経営を心がけるよう指示しました。また、中学校を新設して中高一貫教育を打ち出し、ブランドの強化をはかりました。全日警と桃山学院という、2つの大組織のかけもち経営となりましたが、ともに同じサービス業ということ、私のなかでは相乗効果が生まれ、不思議なことに、経営改善のための良い視点がもてたことは事実です。

異業種交流で関西経済を活性化せよ

大阪はつい最近まで「天下の台所」と呼ばれ、日本で最大の商都でした。かつては紡績や家電などがさかんだったものの、現在は大手企業ほとんどが東京に本社をおき、関西は寂しくなっていました。また、リニア新幹線が東京-名古屋間に開通すれば、これまでずっと東京・大阪だった二大都市の関係が、東京・名古屋になつてしまふのではないかと心配です。

湾岸のコンビナートにはまだ利用できる土地がたくさんあります。また、関西国際空港、学研都市、京都や奈良といった古都の観光資源もあり、東京に十分対抗できる潜在能力をもっているはずですよ。

これらのハード面を強化すると同時に、ソフト面の強化、つまり経営トップの人材交流が必要です。そのうってつけの場所がこのガーデンシティクラブ大阪(GCCO)だと思います。

私はGCCOのコミッティ委員になつたばかりなのですが、コミッティ委員の間では上下のない自由な雰囲気があり、さまざまな業界の方が活躍されています。この交流のなかで、関西経済を活気づけられれば、というのが私の願いであり、また、使命だとも思っています。

編集 後記

常にポジティブに
日常を過ごす



阪神タイガースがお好きで、衛星放送まで契約し、すべての試合を観戦しているという坪井さん。1軍だけでなく2軍の選手まで顔と名前、ポジションを知っておられるのだそうです。

GCCOでは、正規のクラブイベントとして年に1回、甲子園の野球観戦を行っています。ですが「クラブを活性化していくためには、まず委員全員が一致団結しなければよい案も浮かばないだろう」との趣旨で、ある委員の方から、所有のロイヤルスイートが提供され、特別の観戦会が開かれるときがあります。最近、ここに坪井さんも来て下さるようになったことを嬉しく思います(余談ですが、春夏の高校野球・プロ野球の警備は、全日警が担当しておられるそうです)。

座右の銘の意味をお伺いすると、「失意のときほど胸を張って堂々とし、得意のときでも驕らずに淡々としておく」という意味だとのこと。常にポジティブに日常を過ごすという朗らかなお人柄が表れていました。

(編集子)

第56回メンバーズパーティ 2014年9月11日(木)

第56回 「デンツウ デザインニンジャ」

～ユーモアとアイデアで未来をデザインする～

今回はホストに株式会社電通 アカウントプロデュース局 局長 田嶋正雄 氏をお迎えし、講演会「デンツウ デザインニンジャ」を開催致しました。

ゲストは、梅の花やマンダムのGATSBY、日本食研の晚餐館などのCMを担当し、朝日広告賞の準グランプリやカンヌ プリントメディア ファイナリスト等様々な受賞歴を持つ、株式会社電通のエースクリエイター 辻中達也 氏。



集合写真



左) 辻中氏 右) 田嶋氏

私達が普段何気なく見ているCMやキャラクターの作成時のエピソードなどを映像と共にお話し頂きました。懇親会では、辻中氏自ら忍者姿でご登場頂き、場を盛り上げて頂きました。

ゲスト 株式会社電通 関西支社 シニア・クリエイティブ・ディレクター (アートディレクター、CMプランナー) Dentsu Design Ninja (プロジェクトリーダー) 辻中達也 氏

ホスト 株式会社電通 関西支社 アカウントプロデュース局 局長 田嶋正雄 氏

竹鶴物語 2014年9月29日(月)

竹鶴物語

ニッカウキスキーアンバサダーの蓑輪陽一郎 氏を講師にお迎えし、ニッカウキスキーの創業者 竹鶴政孝さんのウイスキーにかけた情熱の講話とテイスティングを開催しました。

懇親会ではウイスキーに合う料理と共に4種類のウイスキーを飲み比べ批評しあったり、蓑輪様に色々ご質問されたりと皆様ウイスキーを囲んでお酒の話に花を咲かせて楽しまれました。



講師の蓑輪氏と



ウイスキーの飲み比べ



講師の蓑輪氏と

ゲスト ニッカウキスキーアンバサダー 蓑輪陽一郎 氏

ご協力 アサヒビール株式会社 様

9~10月

第57回メンバーズパーティ 2014年10月10日(金)

「世界遺産 天龍寺 名物和尚さんと過ごす楽しいひと時&精進料理」

今回は京都嵐山にある世界遺産天龍寺見学を開催致しました。

お食事は天龍寺直営のお店「節月」にて厳選された四季折々の素材を使用した精進料理をお楽しみ頂き、天龍寺の名物和尚さんの法話。

その後は、法堂にて雲龍図の見学をし、雲龍図の迫力に皆様驚かれておりました。

庭園や諸堂も見学し、皆様、普段体験することの出来ない1日を大変楽しまれました。



天龍寺見学



集合写真



節月でのお食事

ご協力 臨濟宗天龍寺派 大本山 天龍寺 法務部長 小川湫生 様

ホスト 燦ホールディングス株式会社 株式会社公益社 常務執行役員 池内義彦 氏

GCCO INFORMATION

ご利用頂くほどに、価値あるエグゼクティブプラン

EVENT

アクティビティ・コミッティ企画

第7回 GCCO大忘年会

やって参りました！毎年恒例のGCCO最大のイベント大忘年会！
仮装大会あり・大抽選会あり…
一年の疲れを、この大忘年会で吹き飛ばしましょう！スタッフ一同、仮装してお待ちしております！



- 日程 / 2014年 12月2日(火)
- 受付 / 18:00 スタート / 18:30
- 参加費 / 会員 ¥5,500 一般 ¥6,500

アクティビティ・コミッティ企画

第13回 GCCOゴルフコンペ

- 日 程 / 2014年 12月13日(土)
- 場 所 / コマカントリークラブ
- 住 所 / 〒630-2301 奈良県奈良市月ヶ瀬石打 1456
- TEL / 0743-92-0001
- 定 員 / 20名様(5組)
- 集 合 / 9:00 スタート / 9:24
- 参加費 / プレイ費 ¥18,000 会費 ¥5,000

アクティビティ・コミッティ企画

第3回 GCCO旅行企画



坂本龍馬、
ジョン万次郎を訪ね、
桂浜・足摺岬の
景勝地を楽しむ旅

1日目は高知城や坂本龍馬記念館、
2日目は四国最南端の岬、足摺岬や金剛寺、
四万十川など高知県を代表する観光地を巡ります。

- 日 程 / 2014年 11月28日(金)
～11月29日(土) 1泊2日
- 定 員 / 20名様
- 参加費 / お一人様 約¥45,000

第23回 YEA企画

若手経営者たちの座談会



若手経営者の皆さん！
明日の日本について
熱く語り合いましょう！

11月の座談会は
株式会社 鳥貴族 専務取締役
中西卓己氏をゲストに迎え、
ご講演頂きます。

- 日 程 / 2014年 11月20日(木)
- 時 間 / 18:30～20:30
- 参加費 / 会員 ¥5,000
/ 一般 ¥6,000
- ゲスト / 株式会社 鳥貴族
専務取締役 中西卓己氏

シャンソンディナーショー

シャンソンとワインの夕べ

～移りゆく季節や時を感じて～



- シンガー
井尾 眞紀子
- ピアノ
高山 華奈

シャンソンの素敵な歌声とワインをお楽しみ下さい。
お料理はフランス料理と日本料理、
フリードリンクはスパークリングワインの他、
赤・白のワインやウイスキー等をご用意致します。

- 日 程 / 2014年 11月12日(水)
- 開 場 / 18:00 開 演 / 18:30
- 参加費 / 会員 ¥6,500 (お食事・ドリンク代込み)
/ 一般 ¥7,500 (お食事・ドリンク代込み)

LOUNGE

GIBIER Fair

2014.11.4(火)～11.28(金)

ジビエフェア

今しか食べられない旬のジビエをご賞味下さい。

料金はすべて税金・サービス料が含まれております。

スタッフ紹介

Vol.38

みやほら しんじ

営業課 宮原 信次

5年ぶりにGCCOへ戻ってきました。
全ての会員様がわが家のような場所を提供できるように
頑張ってお参ります。よろしくお願致します。

- 趣味 ドライブ・旅行
- 生年月日 昭和52年3月9日 37歳

イベントのお申し込み・各種お問い合わせは

TEL : 06-6343-7770

会報に関するご意見・ご要望もお待ちしております。

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 6F
TEL : 06-6343-7770 FAX : 06-6343-7773

<http://www.gcco.jp/>

メールでのお問い合わせはinfo@gcco.jp

